



もえた 萌多が丘だより

令和3年4月30日 第125号

平成28年度に創立70周年を迎えました。
一人ひとりの「学び」と「希望」を大切にしている学校
長崎県立西彼杵高等学校



令和3年4月、学校では新入生、新しい先生方を迎え、新たなメンバーでの西彼杵高校が始まりました。今号では令和3年度入学式を中心に、4月中旬までの行事について掲載しております。ご一読いただけましたら幸いです。

今年度も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



令和3年度 第74回西彼杵高等学校入学式 4月8日(月)



春の息吹の中、晴れて長崎県立西彼杵高等学校第74回生となった32名の新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さんの入学を、在校生・職員一同、心から歓迎します。保護者の皆様におかれましては、新しい制服に身を包んだ、立派に成長したお子さまの晴れ姿をご覧になり、お喜びも、さぞかし大きいことと拝察いたします。心からお祝い申し上げます。

さて、新入生の皆さん。いよいよ今日から本校の生徒として新しい生活が始まります。この記念すべき日にあたり、皆さんに西彼杵高校生として心懸けてほしいことについて述べたいと思います。

一つは、「自分を大切にして、自分が幸せになる」ということです。

「自分だけを大切に、自分だけが幸せになる」ということではありません。人は、自分ひとりでは生きていけません。「他人を思いやる気持ち」が大切であり、「人のために役立っている」と感じる時が最も幸せを感じる時でもあります。新入生の皆さん、どうか、人を、そして自分を大切にして、幸せになれるような高校生活を送ってください。

もう一つは、「学びをとおして、志を立てる」ということです。

人は誰でも個性をもってこの世に生まれてきます。その個性を磨き、世のため、人のために尽くすことが、社会を生きるうえでの責務であります。皆さんは、これからいかにして個性を磨き、自分の花を咲かせるのかを考えなければなりません。「梅は梅、桜は桜」百人いれば百人の花が咲かなければならないのです。「志を立てる」ということは、自分が、どんな花を咲かせるのかを決めることです。ところが、この花は、放っておくとすぐに枯れてしまいます。絶えず手入れをする必要があります。時期に応じて肥料を入れたり、水をかけたりと、時間をかけてゆっくりと育てていかなければなりません。

本校では、現在、「学びの共同体」による授業改革を実践しています。生まれ育った地域で、安心して質の高い教育を受ける権利を保障し、地域社会に貢献する、という本校設立の意義に今一度立ち返って、学校をあげて挑戦しています。本校での学びをとおして、一人ひとりが主体的に考える力を養い、何事にも失敗を恐れず、自分の納得がいくように全力でチャレンジして、自分の進む道を自ら切り拓いて欲しいと思います。



皆さんの周りには、すばらしい仲間がいます。自分にはない素晴らしいものを持っている同級生や先輩がいます。そして、それをサポートしてくれる優秀な素晴らしい先生方がいます。仲間のよいところを取り入れ、この世に一つしかない、自分の花を咲かせてください。



以上、「自分を大切に、自分が幸せになる」、「学びをとおして、志を立てる」と二つの話をしました。皆さんの、これからの高校生活を有意義なものにするためにも、是非、心にとめてほしいと思います。

高校の三年間は、人生の中でも、とても重要な三年間です。歳を重ねてきた私、大人の三年間の比ではありません。皆さんは、これから世に貢献する社会人として、様々なことを身につけなければなりません。時間は、皆さんに平等に与えられています。それぞれの目標に向け、今日からスタートです。

私もこの春、この伝統ある西彼杵高校に赴任してきました。皆さんと同じ新入生です。私は皆さんと一緒に、よりよい西彼杵高校を創る喜びを感じています。皆さんとの出会いを心から嬉しく思います。学校の主役は、生徒の皆さんです。「ともによき学校を創っていきましょう」

春風の中に、新しい一歩を踏み出す新入生の皆さんの、この西彼杵高校での生活が、充実したものとすることを祈念して、式辞といたします。

令和3年4月8日

長崎県立西彼杵高等学校長 北村 富啓



新入生代表
あいさつ

太陽の光が満ちあふれ、命が生き生きと活動を始める春。私たち新入生32名は、この西彼杵高等学校に入学しました。九年間という長い義務教育を終え、初めて自分の力で切り開いた道を、私たちは今、歩みだそうとしています。

本日は、私たちのために、このような素晴らしい式を執り行っただき、誠にありがとうございます。私たち新入生一同、この西彼杵高校に入学できることを心から嬉しく思っています。私は、この学校で充実した高校生活を送るために力を入れようと思っています。

まず、「学習」を大切にします。中学校に比べ、授業内容がより一層難しくなるので、つねに学ぶ意欲を忘れず、仲間と切磋琢磨するとともに、西彼杵高校が取り入れている「学びの共同体」という学習スタイルで確かな学力を身につけていきたいと思えます。

そして、生徒会活動もがんばりたいです。私自身、オープンスクールや資料を通して西彼杵高校の活発な生徒会活動に興味を持ちました。代々受け継がれた伝統を大事にしながら、他校に誇れるような学校づくりを、先輩方と共に頑張っていきたいと思っています。

新型コロナウイルスの流行がおさまらないなか、不安もありますが、これを乗り越えられる壁だと受け止め、新しい仲間との出会いを大切に、日々努力を積み重ねていきます。けれども、まだまだ未熟な私たちですので、失敗を繰り返してしまうと思います。その時はぜひご指導いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

今日から西彼杵高校生として誇りをもち、新たな歴史を刻んでいくことを決意して、新入生代表のあいさつといたします。



令和3年4月8日

新入生代表 園田心詩

新入生代表宣誓

ただ今、私達32名は、長崎県立西彼杵高等学校に入学を許可されました。今後の高校生活では、「誠実」「克己」「気迫」の校訓の実践を心がけ、勉強や部活動に日々励み、西彼杵高生として規律を守り、充実した高校生活を送ることを誓います。

令和3年4月8日

令和3年度新入生代表

川越 美緒

1年校内研修

4月9日(金)、4月12日(月)~14日(水)の4日間で、新入生の校内研修を実施しました。集団行動指導や校歌指導では、3年生リーダーたちの温かく丁寧な指導に、1年生も精一杯応えようと頑張っていました。生徒会活動に関するオリエンテーションでは、西彼杵高校の創立までの話を聞いたり、学校生活についての疑問点を3年生に尋ねたりすることで、意欲を高め、不安を取り除くことができたようです。研修3日目には、学びの共同体についての説明を受け、「協同的学び」、「学び合い・聴き合う関係」を実際に体験することもできました。また、グループエンカウンターでは、楽しいレクリエーション活動により、クラスの絆を深めることができました。最終日には、学級での活発な話し合いにより、学年スローガンを、「HAPPY SCHOOL LIFE!!~積極的に勉強し、メリハリをはっきりして、楽しい1年間にしよう。~」に決めることができました。



【生徒たちの感想】

- 私は4日間のオリエンテーションを通して西彼杵高生としての自覚が強くなりました。特に3・4日目の校歌練習で先輩方が一生懸命私たちに指導してくださったので、何事も全力でやらなければならないんだと学ぶことができました。
- 西彼杵高校の伝統や歴史の動画を見て、たくさんの願いや思いが詰まっているんだと思った。そして、今後自分がしたいことが見つかった。
- たくさんの人と話すことができた。自ら進んで何事にも取り組むことができた。これからは将来の夢の実現のためにも、たくさん勉強をして、部活動にも一生懸命取り組みたいと思った。
- 先輩とも顔見知りになることができた。学びの共同体に関しても、少し理解が深まったし、1日目の頃に比べてクラスの子とも話ができるようになった。分からないことは、先輩や先生方がしっかり教えてくださったのでかなり分かった。難しいことにもどんどんチャレンジしていきたい。



対面式

4月12日(月)に行われた対面式では、3つの対面がありました。まず始めに、鶴南特別支援学校高等部西彼杵分教室の生徒と本校の生徒との対面でした。本校では、多くの学校行事において、鶴南西彼杵分教室の生徒とともに活動する機会が多く、この日に、今年度初めての顔合わせを行いました。

次に、新入生と在校生との対面でした。3年生のセミナーリーダーが新入生の呼名を行い、新入生は大きな声の返事で応えていました。新入生あいさつでは、新入生代表の岸下秀也さんが学校生活への抱負を述べました。

最後に、新転任の先生方との対面でした。新転任の先生方からもごあいさつをいただき、新しく来られた先生方を知る機会となりました。



バスマナーアップ集会 4月12日(月)



各方面のリーダーを中心に、登下校中のバス車内での様子やバス停での様子について確認が行われ、これまでの課題と今後の取り組みについて話し合いが行われました。

方面	リーダー	サブリーダー	現 状	今年度の目標
太田和	3-2 北嶋陸斗	3-2 相福拓希	・2人席に1人で座っている。 ・前や奥に詰めていない人がいる。	・2人席に1人で座らず、詰めて座るようにする。
大 串	3-1 立石剣慎	3-2 今道悠太	・歩道に広がっていることがある。	・降りるときにあいさつをする。
三 重	3-2 西中 築	3-1 濱口成汰	・列の割り込みをしている人がいる。 ・喋る声大きい。 ・立っている人が前に詰めていない。 ・譲り合いができていない。	・喋る声を小さくして、立っている人は前に詰める。 ・他の利用者のことを考える。



着任式
4月8日(木)

3月に7名の先生方とお別れし、寂しく心許なく感じていましたが、新しく7名の先生方をお迎えし、心強く、さらに元気な西彼杵高校となりました。

令和3年度も全教職員力を合わせて頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

北村 富啓	校長	諫早高校から
道田 太	事務長	中五島高校から
松尾 真澄	国語	長崎東中学校から
木田 成一	数学	長崎北高校から
松本 秀美	商業	長崎北陽台高校から
藤田 美紀	国語	佐世保西高校から
原田 康誠	英語	長崎北高校から

5月の主な行事予定

※ 現時点での予定です。今後の状況によっては、変更になることがあります。



5/7	金	考査時間割発表	5/21	金	育友会報告会 進路ガイダンス NHK 杯地区予選(野球:~30) 県選手権兼国体予選(陸上:~23)
5/10	月	代休(5/15)	5/22	土	NHK 杯放送コンテスト地区大会 県高総文祭(吹奏楽)
5/12	水	歯科検診(3年)	5/24	月	眼科検診(1年)
5/13	木	内科検診(1・2年)	5/25	火	前期専門委員任命式 生徒総会 育友会常任委員会②
5/15	土	育友会総会	5/26	水	歯科検診(1・2年)
5/17	月	中間考査(~19)	5/27	木	耳鼻科検診(1年)
5/20	火	開校記念日(生徒は休業日)	5/31	月	代休(6/5)



☆「萌多が丘だより」カラー版を学校ホームページに掲載しております。

<http://www2.news.ed.jp/section/nishisonogi-h/index.html>



